

日本遺産「一本の水路」 ブランド認証 第5弾が決定



郡山発展の礎を築き、時代を越えて受け継がれる開拓者精神を象徴する優れた商品や取り組みを認証する、日本遺産「一本の水路」ブランド認証事業。新たに認証された、産品部門2品と活動部門4件を紹介します。

問国際政策課 ☎924—3711

Tips ブランド認証の基準



日本遺産「一本の水路」のストーリーにおける「挑戦」「多様性」「共生」のイメージに深く関連付けられる商品や、優れた取り組みを行う団体などを認証します。

認証されると、商品やチラシなどにロゴマークを使用できるほか、日本遺産「一本の水路」プロモーション協議会による商品PRや、イベントなどでの受託販売を行います。



▲一本の水路
ブランドロゴマーク

産品部門 加工品など2品を紹介します。



963ウィスキーケーキ

東北最古の地ウィスキー蒸留所「安積蒸留所」製造のウィスキー963をブレンドした甘く華やかな香りが漂うケーキ。
《四季彩菓子アトリエさととバニラと》



二十四節気 旬のスペシャリテ

市フロンティア大使の鈴木眞男シェフなどとともに開発した、郡山の旬の食材を生産状況に合わせて使用したメニュー。
《(株)孫の手(旬のベジカフェ BestTable)》

ブランド認証品の取扱い店舗や商品の詳細は、ウェブサイトをご覧ください！



活動部門 地域の活性化などに取り組む4件を紹介します。



郡山水と緑の案内人の会

安積開拓や安積疏水などに関する周遊コースを作成し、観光客などに郡山の魅力を案内する活動を行っています。



(一社)古民家再生協会 福島

古民家のリノベーションなどにより、地域の魅力創出と、伝統・文化の継承に取り組んでいます。



こおりやま歩こう会

「一本の水路」の構成文化財を巡るウォーキングコースを作成するなど、日本遺産の魅力を発信しています。



(株)孫の手 (Food Camp)

魅力的な生産者を探し出し、収穫体験や生産現場での調理イベント開催など、地域の魅力発見に取り組んでいます。

Information

▶「日本最古」に認定！「開成山公園の染井吉野」

安積開拓を行った開成社が明治11年に植えたとされる開成山公園の染井吉野は、樹齢100年を超え、大変貴重であることから、平成28年度に樹齢調査を実施しました。



調査結果をまとめた三瓶保之さんが、昨年11月に樹木医学会臨床事例賞を受賞し、同公園の染井吉野が実質的に日本最古であることが同学会で認められました。

▶未来を拓いた「一本の水路」春うらら祭を開催！

郡山発展の礎となった安積開拓・安積疏水開さくの歴史などに触れるイベントを開催します。

日時 4/11(土)・12(日)10:00~15:00 会場 開成山公園

内容 流し輪踊り、未来を拓いた「一本の水路」アニメの放映、地場産マルシェ、各種地域芸能の発表など

問・申込 輪踊り参加団体を募集しています。詳しくは、日本遺産未来を拓いた「一本の水路」アニメーション制作実行委員会 ☎090—5849—7119へお問い合わせください。